

知財がわかる 未来がかわる

とっきよ

6・7月号  
平成29年5月25日

Vol.32



×  
特集①

# 鉄道

スペシャルインタビュー

## 舞の海 秀平

▶P.6



特集① とっきよ×鉄道

ここがすごい!  
日本の鉄道 ▶P.2

特集② PICK UP! 特許

キヤノン株式会社 ▶P.10

IPS アカデミアジャパン株式会社 ▶P.12

トラネコ探偵の知財放浪記/  
『ゆるキャラ』はどうして商標になったの? ▶P.8

まんがで地域ブランド/「勝浦タンタンメン」 ▶P.16

# ここがすごい！ 日本の鉄道

## 世界も注目、進化し続ける技術



鉄道は1825年、イギリスで実用化されました。その後、日本に伝わり、1872年に新橋駅と横浜駅間で正式開業。当時は“モノ”も“人”もすべて輸入でしたが、今では、日本の技術が世界各国で採用されるというニュースも、よく目にするようになりました。それでは日本の鉄道を支えるさまざまな技術を紹介しましょう。



### 乗り心地の秘密を探る

車両、線路、電力、構造物、運行ダイヤ、信号、気象、防災、人間科学など、鉄道の技術分野は多岐にわたります。今回は乗り心地に注目し、公益財団法人鉄道総合技術研究所 研究開発推進部 主管研究員 佐々木君章さんの研究成果から代表的な技術を紹介します。

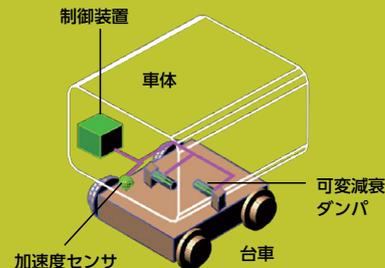
### 鉄道の特許出願から見た発明のキーワード

国鉄時代	JR発足	平成初期	現在	未来
輸送力増加	サービス向上	接客	高速化	自動運転？
混雑緩和	安価で移動	車両デザイン	ユニバーサル	通勤ター？

秘密  
1

## トンネル内でも乗り心地アップ 鉄道車両の横揺れ制振用ダンパおよび制振システム

車両には「ダンパ」と呼ばれる部品が車体と台車の間に取り付けられていて、適度な抵抗力で揺れを抑えています。車両は高速化すると線路から台車に伝わる振動が増えるので、その振動が車体に伝わらないように、抵抗力を小さくします。一方、トンネルでは、大きな空気の力を受けて車体自体が振動するため、台車との間の抵抗力を大きくして振動を抑える必要があります。この相反する力を制御するのが「セミアクティブ制振」。この装置の発明は、平成21年度全国発明表彰で特許庁長官賞を受賞しました。

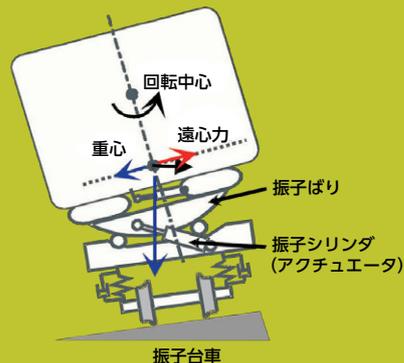


セミアクティブサスペンションの構成図  
車体の揺れを加速度センサで検知、可変減衰ダンパで制御し、振動を制御する抵抗力が発生する。中国、台湾などの新幹線にも使用されている。

秘密  
2

## 乗り物酔いしにくい車両 制御付き振り車両&電動油圧式アクチュエータ

オートバイでカーブを走行するとき、遠心力を打ち消すために曲線の内側に車体を傾けます。そのような機能を持っている車両を振り車両といい、曲線の乗り心地が良くなりますが、傾け方が不適切だと乗り物酔いが増えます。このため、GPS測位、軌道の曲率照合で走行地点を検出。事前に実測した軌道データと走行速度から、その先の遠心力を予測し、人間工学的に乗り物酔いしにくい傾斜の目標値を走行しながら設定。乗り物酔いが少ない振り方をする新しい振り制御システムを開発しました。



振り車両の構造  
日本国内の線路の形状は急なカーブが多く、車両の動きをうまく制御しないと乗り物酔いが起きてしまう。高速化に伴い、乗り心地との両立の研究が今後も続く。

秘密  
3

## 走行試験装置で性能を確認 ハイブリッドシミュレータ

開発された技術は、実際に車両を走らせての確認、改良が必要ですが、十分な速度で試験を実施するには長大な線路が必要になります。しかしこれは非常に大掛かりな試験なので、実物と同様の部品（軸箱支持装置、ヨーダンパ、左右動ダンパ、空気ばねなど）以外は、コンピュータシミュレーションで代用し、実車と同様の動きをする装置、可変特性試験台車を開発しました。本線走行試験の前に、実験室で何度も試験を繰り返せるため、開発工程の効率化が可能になりました。



可変特性試験台車  
電動式アクチュエータを制御して、軸箱支持装置、ヨーダンパ、左右動ダンパ、空気ばねなど、各部品の特性を変えられるようにした。ダンパやばねは、本線走行と同じように動作する。

時代の流れを  
把握して、さらなる  
乗り心地向上を  
目指します

公益財団法人鉄道総合技術研究所  
研究開発推進部 主管研究員  
佐々木君章さん

公益財団法人鉄道総合技術研究所  
所在地：東京都国分寺市光町2-8-38  
設立：1986年12月  
事業内容：鉄道に関する技術的、人間科学的な試験、研究開発、コンサルティング他

# 知財の活用事例 あなたの身の回りにおける鉄道関連技術

日本独自の技術力が鉄道を支えているといっても過言ではありません。  
普段、何気なく利用しているけれど、安全に、安心して、快適に利用できるのは、  
それらの技術のおかげです。さまざまな技術を見てみましょう。

- 特許
- 実用新案
- 意匠
- 商標

## 交通系ICカード



かざすだけで電車に乗れたり買い物ができたりと、何かと便利なICカード。各鉄道会社によってさまざまな名称があり、それぞれ商標登録されています。



## ホームドア

開閉バー式軽量ホームドア  
〔株式会社音楽館〕



左右からバーが平行に動き開閉する。可動装置部分の重量は従来のホームドアの約半分。設置工事を最小限に抑えることが可能になった。

## ミュージシャンが考案した新タイプのホームドア

バー式のホームドアを考案したきっかけは、JR九州の青柳俊彦社長との雑談でした。「ホームドアは重くて頑丈なものしかダメなのかな」というお話があったとき、たまたま両手の指先を合わせていて、バー式でもいいのではと思いついたのです。従来の板状のホームドアは重量があり、費用もかかりすぎるのだとか。軽量化できれば多くの駅に設置できると、すぐに完成予想図を作成し、青柳社長へ提出しました。とはいえ門外漢の会社です。安全のための設備なので、製品化へのハードル

は高かったですね。製品の精度を上げようと、直接、国土交通省へ出向きました。加重、耐久性など、クリアしなければならないポイントを教えていただき改良。そして特許を出願し、6カ月ほどで特許取得となりました。

2015年の秋に幕張メッセで開催された「鉄道技術展」に試作品を出展。最初に声をかけてくれたホームドア大手の日本信号株式会社と実現に向けて取り組むことになりました。現在、JR九州筑肥線九大学研都市駅で、2017年秋以降に実証実験が行われることが決定しています。1人の人間のアイデアが、社会の役に立てるところまで来たのだと思うと感慨深いですね。



代表取締役 向谷 実さん  
元カシオペアのキーボード奏者。雑談中、何気なく手の指先を合わせたところから、バー式の形状を思いついた。音楽家という視点でのひらめきが、この発明に結び付いた。

株式会社音楽館  
所在地：東京都品川区東五反田1-10-8  
五反田S&Lビル7F  
設立：1985年9月  
事業内容：業務用シミュレータの開発・製作、音楽制作、音楽著作権の管理、イベント企画制作他

おべんとう

## 駅弁



駅弁「峠の釜めし」の裏側には、実用新案登録第3150274号と書かれています。「陶器製釜飯容器を利用した水栽培用鉢」という、釜飯の容器をリサイクルし、水根栽培に利用するというアイデアが登録されています。

## ホウキ



水分検知器付・座席払い帚  
〔株式会社パワーテクノ〕

主に新幹線の座席の掃除に使用されています。水分を感知するとランプが点滅しブザーが鳴る為、腰を曲げて濡れた座席を確認する作業から解放されました。

## 列車名

「のぞみ」「踊り子」「あさかぜ」など、列車名は商標登録され権利が守られています。

## 車両の形

実は、まだお目見えしていない未来の車両デザインも意匠登録されています。

特許情報プラットフォーム『J-PlatPat』なら、どんな技術が特許・実用新案、意匠、商標登録されているか、キーワードで簡単に検索できます。分類・文献番号などでの詳細な検索も可能です。

CLICK! [『J-PlatPat』はこちら](#)

スペシャル  
インタビュー

# 舞の海 秀平

鉄道は自分の気持ちを整える空間  
多忙な日常に安らぎを与えてくれる場所です

このコーナーは、毎回異なるテーマで、  
特許など知的財産の専門家ではない方にご登場いただきます。  
今回は、「猫だまし」、「八艘飛び」など、相撲通をうならせるほど  
数々の技を繰り出す姿が、“技のデパート”と称され、  
現在は、テレビの鉄道旅行番組に出演するなど、  
公私ともに鉄道を利用する機会も多いという  
舞の海さんにお話を伺いました。



—— 今号の『とつきよ』は鉄道がテーマなのですが、普段、  
鉄道は利用されますか。

**舞の海 秀平** (以下舞の海)

よく利用します。仕事では特に新幹線を利用することが  
多いです。新幹線は乗り心地が良いですね。長距離  
移動でも体が疲れにくく感じます。プライベート  
ではゴルフへ行くときなど電車を利用しています。時  
間が読めるところが良いですね。

—— 車中ではどのように過ごされているのですか。

**舞の海** 新幹線の中では新聞や本を読んだり、思索にふけっ  
たりしています。落ち着いた時間が持てるのが新幹線の  
良いところ。車窓を見ながら考えごとをするのも好き  
です。

高校生のときは五能線で通学していました。今でも  
日本海に沈む夕日が目に焼き付いています。

**舞の海 秀平**

青森県出身。日本大学相撲部で活躍後、1990年5月、大相撲  
出羽海部屋入門。小柄ながら、数々の技を駆使した取り組みが、  
多くのファンの心をつかんだ。

1999年11月引退。現在は、大相撲解説ほか、テレビ・ラジオで  
活躍中。

—— 素敵な思い出ですね。他に鉄道にまつわるエピソードなどはありますか。

**舞の海** 東京へ上京するときは、同級生たちが駅に集まって見送ってくれました。みんなが用意してくれた紙吹雪がホームに舞って映画のワンシーンのようでした。5月場所の新弟子検査に合格して、それまで生活していた阿佐ヶ谷から両国へ引越したときのこと忘れられません。希望、不安、決意など、さまざまな思いも運ぶのが鉄道なのですね。

—— 改めて考えてみるとそうですね。鉄道をよく利用されているとのことですが、車内マナーや心がけていることがあれば教えてください。

**舞の海** 新幹線に乗っているとき、窓側の人移動しやすいように、荷物や足の置き場所に気を付けています。席を譲るときは、すっと立ちます。声はかけません。さりげないのが好きなのです。

—— 細やかに考えていらっしゃるのですね。舞の海さんの相撲の技に通じるものがありますね。

## 相撲の技は他スポーツの動きから探り当てた

—— 特許庁は発明、アイデア、デザイン、商標などを管轄しています。発明という観点から言うと、現役時代は技のデパートと呼ばれて、多彩な技を披露していらしゃった舞の海さんに共通点を感じます。三所攻め、八艘飛び、猫騙しなど、どのようなアプローチで取り組まれていたのでしょうか。

**舞の海** 実は、相撲の技をどうしようかと考えても出てこないのです。相撲という小さな枠を飛び越えて、さまざまな競技からヒントを得ることができないかと考えていました。ボクシングのように、ウィービングすれば張り手、突っ張りは避けられないか。レスリングのように、体をねじりながら相手の懐に入っていくのもいい。体操競技の跳馬のように、相手を跳馬の台に見立てジャンプして着地できないか。野球のフォークボールのような動きができないか。そんなことを常々考えていましたね。

—— 技を考える際に気をつけていたことはありますか？

**舞の海** 四六時中考えていました。でも、考えれば考えるほど煮詰まり、堂々巡りになり、新たな発想が湧かなくなってくる。これに陥らないように気をつけていました。



—— 伝説の一番、三所攻めで曙関に勝った取組では、技を完成させるまでに、どのようなプロセスがあったのでしょうか。

**舞の海** 稽古で何度も飛ばされるうちに気が付いたのは、相手の手が私の両肩に当たるから飛ばされるということ。手を使わせないようにするには、当たる瞬間にしゃがみ込めば良いのです。

身長差があり過ぎて、構えると私の目の前は曙さんの両足。これは曙という1人の人間と相撲をとるのではなく、この両足と相撲をとればいだけだと思ったら恐怖感は消えました。

—— そうやって普段、普通の力士の方が考えないようなことを考えていたから、いろんな技、革新的な技が生まれたのですね。

**舞の海** 自分では特別なことを考えていたとは思っていませんでした。

—— だからこそ成功されたということでしょうか。発明も、普通の人と違うことを考えないとできません。そういう部分が共通すると思います。

**舞の海** 私も何か発明してみたいと思えてきました。

—— ぜひ考えてください。知財総合支援窓口で出願準備の支援など、幅広い相談を受け付けていますので、気軽にご相談ください。お待ちしております。本日は楽しいお話をありがとうございました。



どんな疑問もズバリ解決!

# トラ猫探偵の 知財放浪記



ボクはトラ猫探偵。虎ノ門生まれ、虎ノ門育ち、正真正銘のトラ猫にゃ。  
「どんな疑問もズバリ解決! トラ猫探偵社」で、知財初心者さんからいただいた質問を調べている。  
実は、知財はまだ修行中で、むずかしい問題はトラ師匠を頼っているけど、  
これはヒミツにゃ。さて、今回のご質問は…。

## Q

### 『ゆるキャラ』はどうして商標になったの?

うーん、なかなかむずかしい質問だから、まずは「商標とは?」から確認しておこう。

「商標」とは、商品やサービスにつける目印のこと。他の商品やサービスと区別するための識別マークで、社名ロゴやブランドマークなどがその代表だ。商標制度は商標を保護することで、登録した範囲

内で商標の独占使用を認める商標権者を保護し、あわせて、商品を買ったりサービスを受けたりする消費者が、紛らわしい目印で間違ったものを選ばないように保護する目的もあるんだ。とすると、『ゆるキャラ』と名前を付けたことが商標登録の出発点だよな?



『ゆるキャラ』の名付け親であるみうらじゅんさんに聞いてみよう。



『ゆるキャラ』の始まりは2000年頃。地域の名産品などをこれでもかと盛り込んだご当地キャラクターの着ぐるみを見て「ゆるいなあ」と思って、各地のイベントなどで写真を撮り始めたことがきっかけです。ゆるさが魅力の、愛すべきキャラクターたちを『ゆるキャラ』と名付けました。それから、コラムのタイトルやイベント名に使い始めました。それが、徐々に広まってきたので、名付け親として、2004年に扶桑社さんと商標登録しました。その後は皆さんもご存じのように『ゆるキャラブーム』到来! 想像以上に成長したわが子の姿にびっくりしている親の気分です。

みうらじゅん  
イラストレーターなど



## 『ゆるキャラ』誕生の歴史

- 2000年6月 『ハイパーホビー』にて、コラム「ユルキャラ民俗学」の連載開始
- 2002年11月 『第1回 みうらじゅんのゆるキャラショー』開催
- 2003年1月 『週刊SPA』(扶桑社)にて、「ゆるキャラだよ! 全員集合」連載開始
- 2004年11月 みうらじゅん氏と扶桑社が商標登録
- 2006年4月 テレビ東京『TVチャンピオン』で「第1回ゆるキャラ王選手権」放送  
このころから『ゆるキャラ』ブーム到来

なるほど、みうらじゅんさんたちの地道な活動で、『ゆるキャラ』の認知度がアップし、集客などに効果的な「価値」が生まれたんだにゃ。



『ゆるキャラ』みたいに流行らせたいなら、  
商標の登録申請までに何をすればいいの？  
教えて！トラ師匠。



## トラ師匠のポイント解説

### — 商標の登録申請までにやっておきたいこと —

商標登録の初期段階、申請までに大切な3つのポイントを解説しましょう。

#### ポイント1

どんな商標かの確認。商標には文字だけ、図形だけ、文字と図形が  
組み合わさったものなど、さまざまな種類があります。商標の種類に  
よって調査の方法も違います。



今回のご質問は「TORANEKKO」という文字だけの  
商標を登録したいそうです。

#### ポイント2

「TORANEKKO」という商標をどんな商品・サービスに使うのか。  
Tシャツに使いたいそうですが、バックやタオルにも使う予定はありま  
せんか。商標の独占使用権は、登録した商品・サービスの範囲内に限られ  
ますから、商品・サービスの範囲指定はかなり重要です。ブランド戦略を  
たてて、どこまでの権利が必要かを判断してください。

また、Tシャツに「Tシャツ」という普通名称をブランド名としてつけ  
たり、産地と誤解されるような「地名だけ」をつけても、原則として商標  
登録を受けられません。



「TORANEKKO」はTシャツの普通名称でも地名でもないので、  
大丈夫ですね。

#### ポイント3

J-PlatPatでの事前調査です。調査は登録したい商標と指定する商品・  
サービスなどに基づいて行います。

これら3つとも手間がかかりますが、登録申請前にきちんと調査すれば、商標  
登録を拒絶される可能性は低くなり、安心して広告宣伝に注力できます。



トラ師匠

知財活用の現状に詳しい弁理士。  
どんな無茶ぶりにても笑顔で応える  
トラ猫探偵の師匠

町にはいろんな商標があるよ

Panasonic

登録商標第4453576号

ZOJIRUSHI

登録商標第4558236号

宅急便

登録商標第3023793号

商標は、名称を商標として独占使用するために  
登録する。その商品やサービスの価値が広く認知  
されると、その商標の信用が高まり、さらに大き  
な価値を持つようになるのだ。あまり知られてい  
ない名称を先に商標登録してから広告宣伝して

認知度を上げていくことが多く、『ゆるキャラ』も  
ブームになる前に商標登録された。  
つまり、「『ゆるキャラ』はどうして商標になっ  
たの?」の回答は…。

A

まさか、ここまでブームになるとは思っ  
ていなかったらしいけど、最初に名付けた人が  
「面白いから商標にしよう!」と  
思ったって登録申請したんだ。

我々も『ゆるキャラ』に  
なれるかにも?



# PICK UP! 特許

## 企業知財部レポート編

### キヤノン株式会社

取材協力:キヤノン株式会社 知的財産法務本部  
 所在地:東京都大田区下丸子3丁目30番2号  
 事業内容:イメージングシステム、オフィス、産業機器、その他  
 URL <http://canon.jp>



今回から新しくはじまった知財部レポート。大手企業や団体の知財部門を訪ね、そこで働く方々に取材して、業務内容や日々の仕事に寄せる思いなどを紹介します。

今回は、カメラや複写機、半導体関連装置、そして医療機器などを世界規模で展開する、キヤノン株式会社を訪ねました。

#### 450名の知財スペシャリストが所属

キヤノンは1937年の創業当初から研究開発と知財に重きを置き、「研究開発活動の成果は製品と知的財産である」として、知財活動の目的を事業展開に資する支援と位置づけてきました。

同社の知財を一元的に管理し活用しているのが知的財産法務本部。同本部はさらに、各グループ会社の知財部門を統括し、グループ全体として、最適な知財活動を目指しています。また、

歴史的な風土として、技術部門と知財部門とが近い関係にあることが、同社の特徴です。

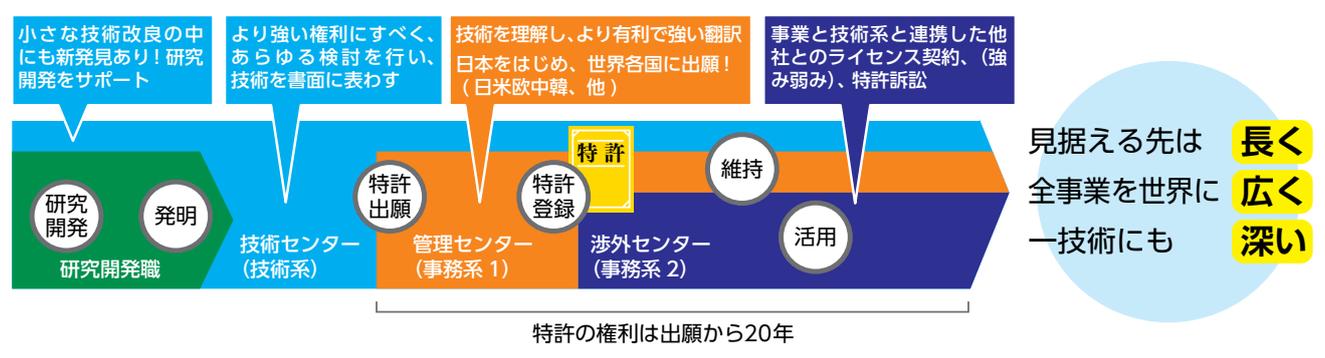
「各事業部に対応した形で知財部が置かれ、拠点では事業戦略に関りながら一緒に仕事をしています。また、知的財産法務本部は全社を俯瞰し、10年先を見越した提案や提言を行うよう努めています。それから、知財に関する若い社員とトップとの距離が近いのも特長の一つです。そして、「キヤノン知財のDNA」を受け継ぐ社員は、何事にも好奇心旺盛で、他

の人に自分の考えや思いをうまく伝えられる人、失敗を恐れずに挑戦を続け、結果を求めて粘り強く最後まであきらめない人です」(木下上席)

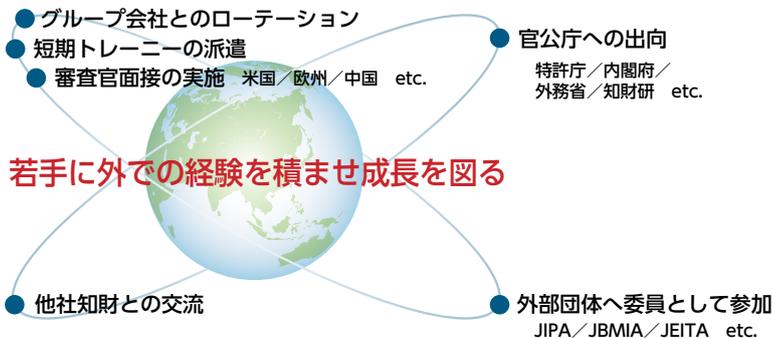
さらに同社では、他業種との交流会、知財関連団体、官公庁などとの意見交換や出向なども活発です。

「ビジネス構造の大きな変革の中で、今後は弊社がどのような役割を果たし、そのために知財部門がどのように貢献していくかが重要になってくるでしょう」と木下上席は語ってくれました。

#### 知的財産部門(特許)における仕事



## ■ 将来を担う グローバルな人材の育成



若手に外での経験を積ませ成長を図る



知的財産法務本部  
相田小百合さん

### 得意の語学を活かして知財で活躍

現在は知財関連の社外対応や、本部長の海外出張での対応、さらに法改正業務のサポートなども行っています。弊社では、文系で入社した社員であっても、知財関連で活躍できる場面は多くあります。



知的財産法務本部  
渡辺崇仁さん

### 出向で視野が広がり知識が深まった

私は3年前に、一般財団法人・知的財産研究所に2年間出向し、他の会社や団体からの出向者とチームを組み、国内外の企業や官公庁に行き調査研究を行いました。それは自社内では経験できない貴重な体験でした。

知的財産法務本部 上席  
木下達也さん



知的財産法務本部  
知的財産渉外センター  
海野亜也子さん

### 欧米トレーニー制度で価値観が変わる体験

ライセンス契約などの業務を担当しています。昨年1年間、“欧米トレーニー制度”でアメリカに派遣され、販売子会社で契約業務を行いました。そこでは価値観が変わるほどの貴重な経験ができました。



# “キヤノン知財のDNA”に 磨きをかける



## ZOOM IN 特許の出願状況

キヤノンの2015年末時点での特許・実用新案の保有件数は、世界全体で約9万2,000件となっています。特に近年米国での登録件数が増加しており、2014年、2015年と2年連続で4,000件を突破し、日本企業では11年連続でトップとなっています。

### ● 米国特許登録件数

1位	IBM	7,309件
2位	SAMSUNG ELECTRONICS	5,059件
3位	<b>キヤノン</b>	<b>4,127件</b>
4位	QUALCOMM	2,900件
5位	GOOGLE	2,835件

※2016年4月米国商務省発表のデータによる。

### ● 日本における特許出願ランキング

1位	<b>キヤノン</b>	<b>2,948件</b>
2位	パナソニックIPマネジメント	2,613件
3位	三菱電機	2,598件
4位	トヨタ自動車	1,956件
5位	東芝	1,595件

### ● 日本における特許取得件数

1位	三菱電機	1,319件
2位	<b>キヤノン</b>	<b>1,150件</b>
3位	パナソニックIPマネジメント	878件
4位	本田技研	797件
5位	トヨタ自動車	732件

※2017年特許庁発表による。

# PICK UP! 特許

## がんばる中小企業編〔京都府〕

### iPS アカデミアジャパン株式会社

取材協力: iPSアカデミアジャパン株式会社  
 所在地: 京都市左京区吉田本町36番地1  
 京都大学国際科学イノベーション棟 東館207  
 事業内容: iPS細胞等にかかる特許発明の実施許諾事業/  
 iPS細胞関連特許情報の提供  
 URL <http://www.ips-cell.net/>



### iPS細胞関連技術に特化したライセンス事業

iPSアカデミアジャパン株式会社は、2008年6月にiPS細胞関連技術に特化した技術移転機関として設立。2016年1月に広域型承認TLOとなり、iPS細胞にかかわる特許のライセンス活動を幅広く展開しています。社員は8名。そのうち6名がライセンス部に所属。今回は総務部の伊藤ようこさん、ライセンス部長の工藤周三さんにお話を伺いました。

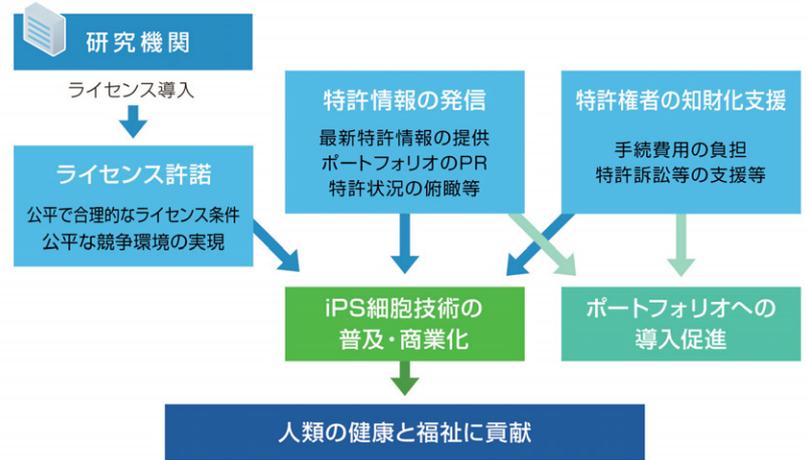
iPSアカデミアジャパン株式会社  
 総務部 伊藤ようこさん(左)  
 ライセンス部長 工藤周三さん(右)

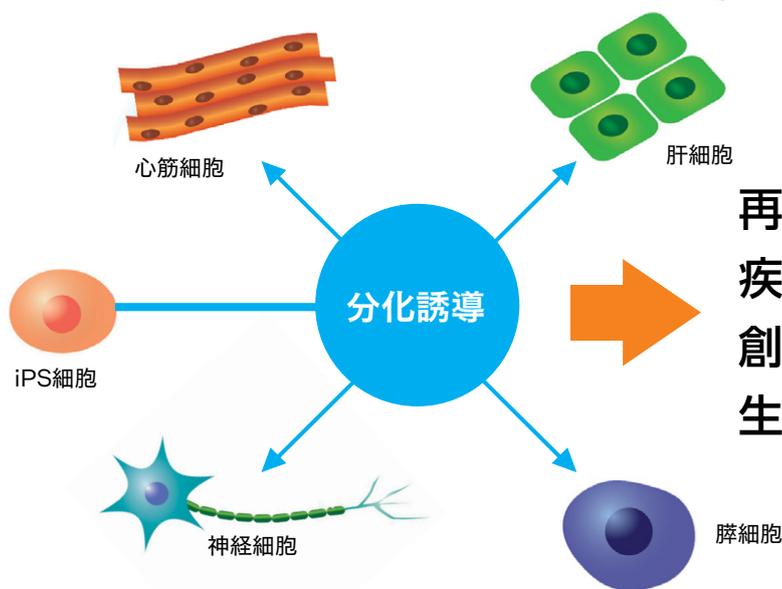
#### 迅速に特許を利用できる環境を構築

2012年にノーベル生理学・医学賞に京都大学の山中伸弥教授が選ばれました。その受賞の5年前、ヒトのiPS細胞の作製に成功した京都大学では、iPS細胞技術の基本特許を出願し、権利化しました。「当初から山中先生は、iPS細胞に関する技術を囲い込むのではなく、広く産業化を促進するために知的財産を確保するという発想がありました。当社は、『iPS細胞に

関する研究成果を、迅速に、着実に人類のために社会に還元することにより、人類の健康と福祉に貢

献する』ことを目的に、円滑で公平なライセンスアウトを行っています」(伊藤さん)





再生医療  
疾患モデル  
創薬研究  
生物学研究

### ライセンス可能な特許は 約460件

同社はiPS細胞関連技術の知財を一元管理。ポートフォリオを充実させながら、iPS細胞技術を活用し事業化に取り組む企業などに特許ライセンスを許諾しています。

「ライセンスアウトできる特許ポートフォリオは約130ファミリー。特許件数では出願中も含めると約460件あり、約230件が全世界で成立しています。これらの特許を当社が一括してライセンスすることにより、

企業などにとっては特許ライセンス契約交渉の効率化が図れることになります」(工藤部長)

### 約160社と ライセンス契約を締結

iPS細胞技術は再生医療や新薬開発の分野で一刻も早い実用化が期待されていることから、同社では国内で約100社、海外で約60社とライセンス契約を結んでいます。契約先は、医薬品製造業と試薬製造業を中心に、多方面に及んでいます。

「化粧品会社や食品会社あるいは機械メーカーなどからの契約も増え始めています」(工藤部長)

iPSアカデミアジャパンでは新たな業務展開として、国内の大学や研究機関に対して、特許出願費用補助金を支給することを実施。iPS細胞技術をさらに発展させることによって、同社のコアとなる特許を確保し、ポートフォリオのさらなる充実を図っていくとしています。

### ■会社周辺ぶらり散策■

#### 京文化を育む川、京都の歴史に想いを馳せる

東山のふもとと左京区には、哲学者の西田幾多郎が散策し、思索にふけたといわれる京都疎水沿いの散歩道、“日本の道百選”にも選ばれた「哲学の道」があります。春は桜のトンネルとなり、川面を流れる花弁も風情があります。

また鴨川の河岸では、これから夏にかけて京都の夏の風物詩「川床」が設けられ、納涼を楽しむ観光客で賑わいます。

散策をしていると、風情あるお店を目にします。京都大学の北門近くには、古くから学生たちに親しまれてきた、昭和5年創業の喫茶店などもあり、歴史を感じる場所が数多くあります。



## TOPICS

### 来て、見て、体験。毎日受付中! 特許庁見学



4月25日 政策研究大学院大学の皆さんをお迎えしました

### 特許庁見学について

特許・商標などの産業財産権制度や特許庁の業務について、理解を深めていただくため、希望により特許庁見学を実施しております。

ご興味のある方は、下記の特許庁見学申込み概要をご覧ください。

なお、現在、特許庁庁舎内において節電を実施しています。見学の際、一部、減光、消灯を実施しておりますので、予めご了承ください。

### 特許庁見学申込み概要

<b>見学対象者</b>	主に、中学・高校・大学などの学生、企業の新入社員など、5名から20名の団体となります。
<b>見学場所</b>	特許(または意匠、商標)審査について、大審判廷の見学、特許情報プラットフォーム(J-PlatPat)を使つての出願情報の閲覧 ※大審判廷については、口頭審理が開かれている場合はご覧になれません。
<b>見学実施日</b>	平日(10時から17時の間)
<b>所要時間</b>	1時間30分程度
<b>お申込み方法</b>	見学希望月の前月20日までに特許庁ホームページから、ご希望見学日など必要事項をご記入いただき、申し込んでください。 URL <a href="http://www.jpo.go.jp/shoukai/kengaku/kengaku.htm">http://www.jpo.go.jp/shoukai/kengaku/kengaku.htm</a>

※満員となり次第、受付終了とさせていただきます。



## 4月の出来事



**4月18日(火)**  
この日は発明の日でした。



**4月24日(月)**

特許庁に日本大学法学部  
加藤暁子ゼミの皆さんを  
お迎えしました。



**4月25日(火)**

特許庁に  
日本技術貿易株式会社の  
皆さんをお迎えしました。



**4月26日(水)**

特許庁にソニー株式会社知的財産センターの  
皆さんをお迎えしました。



**4月28日(金)**

特許庁に辻丸国際特許事務所の皆さんを  
お迎えしました。

## INFORMATION

最新の特許ニュースを配信!  
特許庁Twitter **CLICK!**



イベント情報などを定期配信!  
特許庁メルマガ **CLICK!**



千葉県南東部、勝浦市のご当地グルメ  
B-1グランプリ出場をきっかけに、  
全国的に有名になったピリ辛ラーメンです

「日本地域ブランド新聞社」の記者「とっこ」は、地域団体商標を登録して活動する、元気な地域ブランドを、本日も取材中！今回は千葉県の「勝浦タンタンメン」を紹介します。

